# おおくす

福平小学校だより３月号
令和８年３月２３日発行
児童数1156人　学級数51

あいさつは　友だちになれる　だい一歩　　３年　堀野　沙月

福平小HP用QRコード


## 成長の春を迎えて

校　長　藤﨑　隆博

春のやわらかな空気の中、子供たちは一年間の学びと生活を振り返りながら、進級・進学への準備を進めています。三月は、この一年の歩みを確かめ、次の学年へ向かう力をたくわえる大切な時期です。福平小の子供たちも、日々の学習や行事、友達との関わりを通して、一歩一歩たくましく成長してきました。

こうした子供たちの成長を見つめるとき、私が大切にしているのが、「人は変われる」という思いです。子供たちは、先生や友達、御家庭、地域の皆様との出会いや関わりの中で、少しずつ、そして確かによりよい方向へ変わっていきます。今年度は、子供たちだけでなく、保護者、地域、教職員を含め、学校に関わるすべての人のウェルビーイングの向上を願いながら教育活動を進めてまいりました。福平小が、みんなにとって安心でき、力を発揮できる場でありたいと願ってきた一年でもありました。

そのような一年を振り返ると、子供たちの成長は、今年も「生徒指導の四つの視点」からよく見えてきます。

まず一つ目は、自己存在感の感受への配慮です。子供たちは、授業や行事、係活動や当番活動を通して、「自分は学級や学校の大切な一員だ」と感じられる場面を重ねてきました。昨年度は前向きに参加する姿に成長が見られましたが、今年度はさらに、自分の役割に進んで取り組み、友達や先生に認められることで自信を深める姿が増えてきました。素直に頑張り、よさを伸ばしていこうとする姿は、まさに福平小の子供たちらしさだと感じています。

二つ目は、共感的な人間関係の育成です。授業や学校行事、異学年での交流を通して、相手の気持ちを考えながら関わろうとする姿が多く見られました。昨年度は協力することの大切さを学んだ一年でしたが、今年度はそこから一歩進み、友達の困り感に気付き、やさしく声を掛けたり、そっと支えたりする姿がより多く見られるようになりました。上の学年が下の学年を思いやる姿、地域の方々へのあいさつや感謝の気持ちを大切にする姿にも、福平小の温かな校風が表れています。

三つ目は、自己決定の場の提供です。子供たちは、学級会での話合いや学習の進め方の工夫などを通して、自分で考え、自分で選び、自分で決める経験を重ねてきました。昨年度は「決めること」の大切さを学ぶ一年でしたが、今年度は、自分で決めたことに責任をもち、うまくいかなかったときにも次に生かそうとする姿が見られるようになりました。自分の考えをもち、挑戦し、やり抜こうとする力は、これからの成長の大きな土台になるはずです。

四つ目は、安全・安心な風土の醸成です。昨年度から教職員が一人一人に寄り添い、安心して相談できる居場所づくりを進めてきましたが、今年度はさらに、子供たちが落ち着いて学校生活を送り、自分の思いや悩みを少しずつ言葉にできるようになってきました。安心できる土台があるからこそ、子供たちは新しいことにも挑戦しようとします。子供たちが笑顔でチャレンジする福平小であり続けることが、何より大切だと考えています。

こうした一年の積み重ねを次年度へつないでいくためには、規範意識と自己指導能力が大切です。きまりや約束を守ることは、自分と周りの人を大切にすることにつながります。また、自分で考えて行動を整え、よりよい方向へ自分を導いていく力は、学習面でも生活面でも欠かせません。福平小の子供たちには、温かなつながりの中で、自分を律しながら前向きに歩み、これからも「キラリ輝く福平っ子」として成長してほしいと願っています。

保護者、地域の皆様には、この一年間、本校の教育活動に温かな御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。子供たちの成長の背景には、日々支え、励ましてくださる皆様の存在があります。今後とも、福平小の子供たちのよりよい成長のために、お力添えをよろしくお願いいたします。

## 祝　受賞、おめでとう！

【土砂災害防止に関する絵画・作文】
絵画（小学生）の部
県知事賞　最優秀賞
６年　前田　柊哉

【第６２回南日本作文コンクール】
入選　１年　小田　稜太
４年　中田　京花

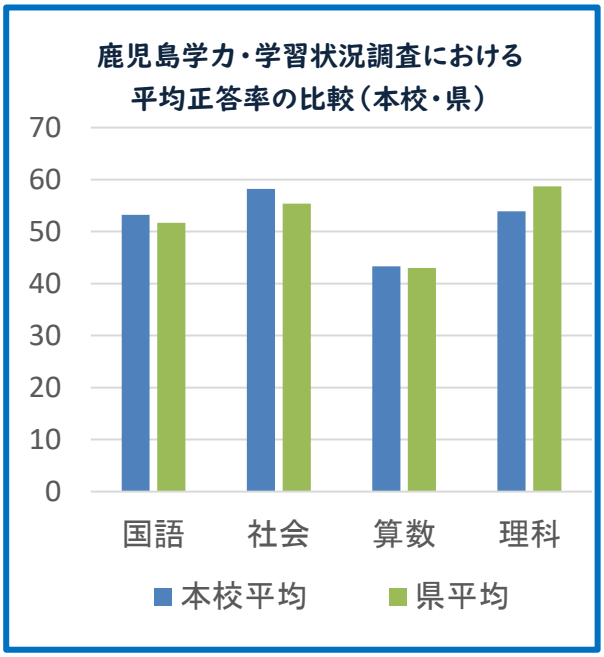
【鹿児島市地区新聞よむのびコンクール】
販売所長賞　６年　島ノ江　莉桜

【平和都市宣言標語審査会】
入選　５年　外城戸　健太朗

【第２１回しきなみ子供短歌コンクール】
入選　２年　鮫島　凜
２年　瀬口　妃菜乃
６年　前田　柊哉

## 4月の行事予定

| 日 | 曜 | 行事名 |
|---|---|---|
| 8 | 水 | 始業式・新任式 |
| 9 | 木 | 入学式（2～6年2時間授業）<br>いじめ問題を考える週間（～15日）<br>生活指導強調週間（～15日） |
| 10 | 金 | 身体計測（2・3・6年） 2～6年生給食開始<br>視力・聴力検査（5年）<br>1年生下校指導（～15日） 移動図書館<br>年度始め特別校時期間<br>（火・木・金 昼休みなし ～17日） |
| 13 | 月 | 身体計測（1・4・5年）<br>視力・聴力検査（2年） |
| 14 | 火 | 視力検査（6年） |
| 15 | 水 | 1次尿検査（1日目）<br>視力・聴力検査（3年） 委員会活動 |
| 16 | 木 | 1年生給食開始 1次尿検査（2日目）<br>眼科検査（2・3・6年）<br>視力・聴力検査（1年） |
| 17 | 金 | 視力検査（4年）<br>春を探そう（たんぽぽ学級） |
| 21 | 火 | 交通安全教室（1・2・3年）<br>学級懇談会（高学年）<br>特別支援学級開級式及び懇談会（特支） |
| 22 | 水 | 交通安全教室（4・5・6年）<br>耳鼻科検診（1・5年） |
| 23 | 木 | 1次尿検査（3日目）<br>全国学力・学習状況調査（6年）<br>学級懇談会（中学年）<br>特別支援学級開級式及び懇談会（特支） |
| 24 | 金 | 全国学力児童質問調査（6年）<br>学級懇談会（低学年）<br>特別支援学級開級式及び懇談会（特支）<br>特別支援学級保護者全体会 移動図書館 |
| 27 | 月 | 歯科検診（2・3・6年） |
| 30 | 木 | 眼科検査（1・4・5年） 校納金引落日 |




## 5月の行事予定

| 日 | 曜 | 行事名 |
|---|---|---|
| 1 | 金 | 避難訓練（地震） 教育相談① |
| 7 | 木 | 内科検診（2・3・6年） 教育相談② |
| 8 | 金 | 1年生を迎える会 租税教室（6年）<br>教育相談③ 移動図書館 |
| 11 | 月 | 学校探検（1年） スケッチ大会<br>給食指導強調週間（～15日） |
| 12 | 火 | 2次尿検査（1日目） 歯科検診（1・4・5年） |
| 13 | 水 | 心臓検診（1年） 耳鼻科検診（2・3年） |
| 14 | 木 | 授業参観（全学年） PTA総会 |
| 15 | 金 | 一日遠足（3・4年） 教育相談④ |
| 18 | 月 | むし歯予防学習（2・4年） |
| 19 | 火 | 2次尿検査（2日目） |
| 20 | 水 | 体力運動能力調査（5・6年）<br>SOSの出し方教室（6年） 委員会活動 |
| 21 | 木 | 平川動物園ボランティア（6年） |
| 22 | 金 | 一日遠足（2年） 環境未来館見学（5年）<br>教育相談⑤ 移動図書館 |
| 25 | 月 | プール清掃（6年） |
| 26 | 火 | いじめ防止教育（5年） 教育相談⑥ |
| 27 | 水 | 動物園探検（3年） |
| 28 | 木 | 教育相談⑦ |
| 29 | 金 | 一日遠足（1年） 鹿児島歴史探検（6年）<br>教育相談⑧ ※校納金引落日（6/1） |

## これからの学びに生かそう！
## 鹿児島学力・学習状況調査の結果について

1月13日（火）・14日（水）の2日間、5年生を対象に実施された鹿児島学力・学習状況調査の結果についてお知らせします。

今年度は、国語・社会・算数の3教科は県平均を上回り、理科は県平均を下回る結果となりました。（県平均との比較：国語＋1.5、社会＋2.8、算数＋0.3、理科－0.9）

算数では、「データの活用」の領域の問題に課題が見られました。日常生活のデータ（歩数、読書時間、身長の平均など）を用いて、がい数での比較や平均値の算出を扱う短い探究活動を導入してまいりたいと思います。

理科では、「粒子」の領域の問題に課題が見られました。実験や観察を通して概念理解を深めるとともに、①実験事実 → ②粒子の動きの説明 → ③自分の考えの順で、根拠を明確にした説明を書く練習で、理解の定着を図ってまいりたいと思います。

学習状況調査の「学習の振り返りを行い、次の学習につなげているか」という質問に対して、「当てはまる」の数値が高かったことから、「めあて」や「今日の学習のポイント」を明確にし、毎時間の学習の見通し→振り返りの流れを確立した授業改善の成果が出ていると考えられます。

また、家庭学習につきましては、児童が自分にとって必要な家庭学習の内容や方法を決めて自ら取り組むなど、学習の質を優先的に考える「家庭学習 マイゴールチャレンジ」の取組を更に進めてまいります。